

くすりのしおり

620006802
2008年6月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。このために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

商品名：ファムビル錠 250mg

主成分：ファムシクロビル（Famciclovir）

剤形：白色円形の錠剤、直径 10.1mm、厚さ 4.6mm

シート記載：Famvir250mg、FAMVIR250、ファムビル 250mg



この薬の作用と効果について

水痘・帯状疱疹ウイルスの DNA ポリメラーゼ阻害作用、DNA 鎖伸長阻害作用により、増殖を抑えます。通常、帯状疱疹の治療に用いられます。

次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・ 以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。腎機能障害、血液透析中である。
- ・ 妊娠または授乳中
- ・ 他に薬を使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、大衆薬も含めて他に使用中の医薬品に注意してください）。

用法・用量（この薬の使い方）

- ・ **あなたの用法・用量は** << : 医療担当者記入 >>
- ・ 通常、成人は 1 回 2 錠（主成分として 500mg）を 1 日 3 回服用します。必ず指示された服用方法に従ってください。
- ・ 腎機能障害がある場合は、服用間隔をあけて減量されることがあります。また、血液透析を受けている場合は、透析直後に 1 錠（主成分として 250mg）の服用を指示されることがあります。
- ・ 飲み忘れた場合は、気がついた時点でできるだけ早く飲んでください。ただし、次に通常飲む時間が近い場合は忘れた分は飲まないで 1 回分を飛ばしてください。絶対に 2 回分を一度に飲んではいけません。
- ・ 誤って多く飲んだ場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・ 医師の指示なしに、自分の判断で飲むのを止めないでください。

生活上の注意

この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、頭痛、下痢、吐き気、発疹、蕁麻疹などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[] 内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・ 考えがまとまらない、判断や考えがおかしくなる、現実には存在しないものが見えたり、ない音が聞こえる [錯乱、幻覚]
- ・ 高熱（38℃以上）、眼の充血、紅斑 [多形紅斑、皮膚粘膜眼症候群、中毒性表皮壊死症]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

保管方法その他

- ・ 乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・ 薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

医療担当者記入欄 年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。